

**地域の魅力を観光資源に！**  
**茨城県笠間市でアグリツーリズムを学ぶためベトナムから6名が来日研修**  
**(12/15 成果発表会を笠間市友部公民館で実施、取材歓迎)**

2022年12月6日～12月15日、ベトナム国ソンラ省より省の政府関係者（農業・農村開発局副局長）、プロジェクトを展開している村の村長を含め6名が来日し、茨城県笠間市の地域おこしの様子を視察します。笠間市とNPO法人国際農民参加型技術ネットワーク「IFPaT（イフパット）」がベトナムで共同実施するJICA草の根技術協力事業の一環での来日です。本研修では、6名の研修員が、笠間市内の野菜・花卉栽培農家や民宿、道の駅を視察します。最終日の12/15には、地域の公民館で研修の成果や学びを自国でどのように生かすかについて、成果発表会を行います。海外からも注目を集める笠間市の取り組みを学び、自国の地域活性化に活かすために来日するベトナムの行政官や農民代表の姿を、ぜひ取材ください。

ソンラ省はベトナムの西北部に位置し、ラオスと国境を接しています（右地図の赤い地域、画像はWikipediaより）。その中でもJICAの草の根技術協力事業の対象としているのは山あいにある「ボー村」という少数民族タイ族の村。米やトウモロコシなどの栽培により生計をたてているが、ベトナムの中でもまだ貧しく、これから開発を進めていこうという村です。そんな自然豊かなボー村が、茨城県笠間市をお手本として、農産物の付加価値化や滞在型・体験型のアグリツーリズムを実現させようとしています。安心安全野菜や果樹園や民宿を目玉に国内から観光客を呼び込もうと、農民や行政機関が一体となって地域おこしに励んでいます。



（画像左）ベトナム、ソンラ市ボー村の農村風景

（画像右）ボー村の民宿で食事の準備をする女性

（画像はIFPaTだより第31号より）

本研修では、笠間市内の農家や道の駅の見学だけでなく、民宿へのホームステイ体験や笠間観光協会や笠間魅力発信隊の方などの人との交流を通じて、地域の魅力を観光資源にする秘訣を学ぶ予定です。笠間市農政課の礪山課長は「私たちも農産物の付加価値化に取り組んでいる最中にあります。お互いに刺激し合えることを期待しています。」と意気込みを話しています。12月15日（木）には笠間市友部公民館にて研修成果の発表会を開催します（日本語⇄ベトナム語あり）。ほかの日程の研修の様子も取材いただけますので、取材・インタビューをご検討ください。ご希望の場合は、下記問い合わせ先まで事前にご連絡ください。

**【本件に関する問い合わせ先】**

JICA 筑波（担当：岡崎） Mobile：080-7106-9305 E-mail：[Okazaki.Yuka@jica.go.jp](mailto:Okazaki.Yuka@jica.go.jp)

NPO 法人国際農民参加型技術ネットワーク（IFPaT） 029-875-4771（担当 西村 090-2522-2942）

笠間市農政課 担当 石井 0296-77-1101

## 参考資料

## &lt;研修日程&gt;

日時	研修テーマ	実施場所
12/6 (火)	13:30～茨城の農業と観光について講義 15:30～有機野菜栽培について学ぶ	JICA 筑波 (つくば市高野台) 個人農家 (土浦市乙戸)
12/7 (水)	9:30～笠間市副市長表敬、笠間市の概要 14:00～市内の観光産業について研修	笠間市役所 (笠間市中央) 笠間観光協会 (笠間市笠間)
12/8 (木)	9:30～地域ブランド化について学ぶ 14:00～ハウス野菜栽培の見学	茨城県農業総合センター (笠間市安居)、 ニラの周年栽培農家 (小美玉市)
12/9 (金)	9:30～一村一品活動についての講義 13:30～笠間の観光と民宿について学ぶ	地域交流センターともべ「Tomoa」 笠間市庁舎 (笠間市中央)
12/10 (土)	民宿へホームステイ体験	市内の民宿施設
12/12 (月)	9:30～地産地消、ブランド品の販売視察 13:30～花き栽培視察	道の駅かさま (笠間市手越) 個人農家 (笠間市随分附)
12/13 (火)	9:30～トマト栽培体験視察 (養液栽培) 13:30～観光農園 (グリーンツーリズム)	個人農家 (笠間市尖戸)、 笠間クラインガルテン (笠間市本戸)
12/14 (水)	9:30～コメ付加価値について学ぶ 米生産、精米農家、酒造会社 14:00～野菜生産農家	生駒ライスセンター (笠間市上郷) 磯蔵酒造 (笠間市稲田) 野菜生産会社、個人農園 (笠間市)
12/15 (木)	9:00～観光地整備 (水戸植物園・借楽園) 14:00～研修成果発表会	茨城県水戸市 笠間市友部公民館 (笠間市中央)

## &lt;来日研修員のプロフィール&gt;

No.	研修員氏名	ベトナム・ソンラ省での所属先
1	カム ティ フォン さん	ソンラ省農業・農村開発局、副局長
2	ホアン シュン トローン さん	タイバック大学、経済学部、学部長
3	ルーン バン ディック さん	ポー村、農民、村長
4	ルー バン ヴァーン さん	ポー村、農民、農業観光グループ長
5	クァーン バン デュム さん	ポー村、農民、野菜栽培グループ長
6	ハー ティ ホオン さん	ポー村、農民、花卉栽培グループ長

研修同行者：NPO 法人国際農民参加型技術ネットワーク IFPaT

西村、櫻井

## &lt;参考ウェブサイト&gt;

[イフパットだより第27号「JICA 草の根技術協力プロジェクト始まる」](#)[イフパットだより31号「ベトナム草の根技術協力の現地活動始まる」](#)[JICA の行う草の根技術協力について](#)